

# STOP! 黄砂!

日中緑化交流基金助成事業

## 日青協第19次植林訪中団 参加者募集

期間 **2010年9月16日(木)**  
**~21日(火)**

植林場所 **中国河北省承德市豊寧県**  
● 参加費用: 150,000 円 (国内移動費、任意保険料等は自己負担)

主催 日本青年団協議会、(財)日本青年館、中華全国青年連合会  
旅行手配 中青旅日本株式会社 観光庁長官登録旅行業第1631号  
締切 8月20日(金)



(写真は2008年に豊寧県を訪れた第17次植林訪中団のみなさん)

🌱 日青協の植林の成果を確かめに、中国大陸を訪ねてみませんか。

日本青年団協議会では、1992年より中華全国青年連合会とともに中国の沙漠で植林活動を展開しており、今年は19回目の植林訪中団を派遣します。現在、内蒙古自治区達拉特旗(ダラトキ)、河北省豊寧県(ほうねいけん)の2カ所で行っており、今年は河北省承德市豊寧県で植林活動を行います。

🌱 中国の沙漠化は深刻です。

今年の植林地である河北省承德市豊寧県は、北京からわずか110キロ。強い風が吹きすさび植物があまり育たないため、はげ山が広がっています。この劣悪な自然条件の山地に油松を植えていき、緑にかえていきます。豊寧県は北京の水源地でもあり、この地で植林活動を行うことは、北京の水と空気の浄化に大きな役割を果たすのです。

🌱 国境を越えて語り合ってみませんか。

日中両国の国交が回復したのは1972年。日本青年団協議会は1956年から中国の青年たちと交流を続けており、すでに半世紀以上が経ちました。かつて、日本が中国を侵略し戦争に荷担した苦い反省から、「青年は二度と銃をとらない」という精神のもと、地道に継続してきた私たちの民間交流は、両国の国交正常化に大きな役割を果たしてきました。

この植林訪中団では、現地青年や高校生などの活動や交流を通して友情を深めながら、お互いの国を身近に感じられる旅となるはず。



参加者の声

中国の人々の素朴な温かさを感じ、交流の大切さを実感しました。こういう、未来へ種をまくようなお金の使い方は有意義だと思います。日本のニュースで中国の悪い点ばかりが流れるように感じますが、あの素朴な温かさはニュースには流れてきません。もっと中国について知って、なにかできることを考えていきたいと思うきっかけとなりました。(30代女性)

お問い合わせ・お申し込みは…

日本青年団協議会 社会女性部 まで  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号(日本青年館内)  
TEL / 03-3475-2490 FAX / 03-3475-0668  
E-mail/shakai\_josei@dan.or.jp <http://www.dan.or.jp>



日本青年団協議会

# 日青協第19次植林訪中団

## 申 込 書

ふりがな	(姓) ローマ字
氏 名	(名) ローマ字
所属団体	生年月日      年      月      日生
同上役職	(満      才)
	性 別      男 ・ 女
ふりがな	
現住所      〒	都 道 府 県
電話 (自宅)	(携帯)
(FAX)	メールアドレス
パスポート No.	パスポート発行日

### ※申込に関わる個人情報の取り扱いについて

本申込書に記載された個人情報は、主催者を経て、旅行業者が渡航手続きのために使用致します。また、運営上、必要がある場合には主催者の判断で①氏名、②所属団体、③性別、④都道府県名の4点を公開することがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み

日本青年団協議会 社会女性部 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号 (日本青年館内)

TEL / 03-3475-2490 FAX / 03-3475-0668 E-mail/shakai\_josei@dan.or.jp <http://www.dan.or.jp>